

おぎの 美術館

2026

混沌と生命がひしめき合う「おぎ群落」

を目の前に、
あなたは何を感じますか。

10
SAT
17
—
12
SUN
13

〔開館時間〕 10:00~17:00 頃 日没まで 小雨決行 ※休館日 11/9 (月)

〔アクセス〕

路線バス 【近鉄大和西大寺駅南口から】「朱雀門ひろば前」停留所まで約 6 分
【近鉄奈良駅から】「朱雀門ひろば前」停留所まで約 16 分
【JR 奈良駅西口から】「朱雀門ひろば前」停留所まで約 10 分
下車後 おぎの美術館〈本館〉まで徒歩 5 分 〈ささらをぎ館〉まで徒歩 10 分

徒歩

【近鉄大和西大寺駅南口から】約 20 分
【近鉄新大宮駅から】約 20 分

おぎの美術館
The Amur Silver-Grass Art Gallery



平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site National Historical Park

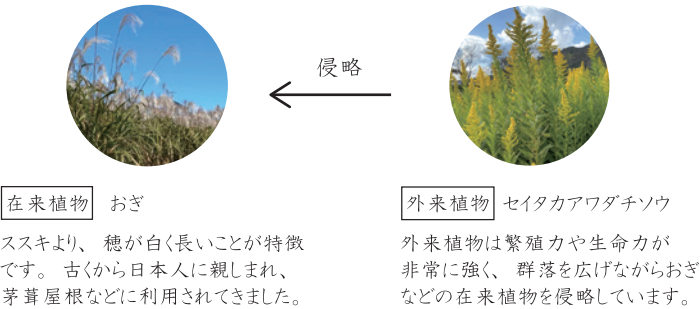
奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 根本研究室と平城宮跡歴史公園が共同で研究を進める「平城宮跡アオハルプロジェクト」。
平城宮跡歴史公園の魅力を若者をはじめとする多くの人々に発信するため、活動を行っています。
「おぎの美術館」5年目の開催となる今年も、おぎ群落や平城宮跡歴史公園の雄大な自然の美しさに焦点を当てた展示を行います。
ここは自然と人が共存する新感覚のアート空間。雄大な自然の世界を切り取るフレームの向こう側には何が見えますか？
ぜひあなた自身の感覚で、平城宮跡歴史公園の自然の美しさや魅力を体感してください。 奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 根本研究室

美しく壮大な奈良の原風景に囲まれた、自然一体型の屋外美術館です。



おぎと外来植物

平城宮跡歴史公園では、「おぎ」などの在来植物と「セイタカアワダチソウ」などの外来植物が入り混じった風景が見られます。
平城宮跡の自然は、今まさに転換期に直面しています。



成長する美術館

会期中のおぎや大地の成長の様子を観察し、データとして収集、研究しています。
また、イベント情報や地域連携活動の様子などもHPやSNS等で発信しています。

データは随時更新中！→



平城宮跡の自然を守るために

外来植物であるセイタカアワダチソウが繁茂するエリアを中心に順路を刈り込み、生物多様性の保全を図っています。
また、古くからここに生息するカヤネズミの巣がある場所の刈取りを避けるなど、生物への影響が最小限になるよう工夫しています。

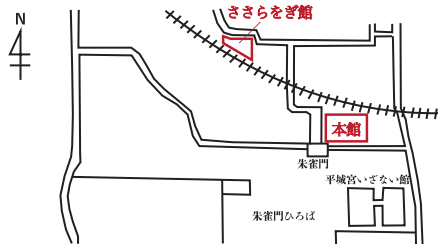


おぎの美術館

2026 10/17 (土) - 2026 12/13 (日)

※休館日 11/9 (月)

鑑賞目安時間 本館：15 min / ささらをぎ館：15 min



おぎの美術館

【開館時間】10:00 ~ 17:00 頃 日没まで（小雨決行）

降雨時・降雨直後は閉館する場合があります。

【入館料】無料

【主催】平城宮跡アオハルプロジェクト

（奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 根本研究室・平城宮跡管理センター）

【お問い合わせ先】0742-36-8780（平城宮跡管理センター）



※おぎ群落にはたくさんの生き物が生息しています。
ご鑑賞の際は静かに、園路以外へは立ち入らないようお願いします。

※足元が不安定な箇所がございます。
特にベビーカーや車椅子でご来館の際は十分ご注意ください。

※フレームなどの展示物にぶら下がらないでください。



撮影して、SNSでシェアしてみよう！

撮影 OK

#平城宮跡

#おぎの美術館

#自然